

演習 3 (5/14)  
31010 佐藤秀明

# 概要

- 作成したアプリケーションについて
  - とりあえず動くものが完成
  - 構成・プログラムの説明
  - 実演
- 今後の目標

# 作成したアプリケーション（復習）

- ローカルに楽曲のライブラリのようなものを構築
  - CDDDB から得られた情報をmp3エンコードの際にID3 タグとして付加する
  - と同時にこの情報は xml ファイルに出力される
  - xml ファイルを元として、他のアプリケーションに対応したファイルを作成する
    - プレイリストファイル → 各種プレイヤー
    - html ファイル → ブラウザ
  - xml のデータベースに対して検索をかけた結果を外部アプリに出力することも可能

# XSLT/Cduce によるプログラミング

- search.(xsl|cd)
  - 検索 key を受け取り、元ファイル内で条件に合致する項目を抽出して別ファイルに出力
- add.(xsl|cd)
  - 新たに加える曲目を元データベースにマージ
- m3u.(xsl|cd)
  - xml をプレイリストファイルに変換
- html.(xsl|cd)
  - xml を html に変換

# 全体構成

- cddb.xml にデータベース情報をまとめて蓄積
  - Search
    - 結果は別ファイル current.xml へ出力
    - current.xml は同時に html に変換されてブラウザに渡される
  - Encode
    - 新たにエンコードされた曲の情報は cddb.xml にマージ
  - Play
    - current.xml をプレイリストファイルに変換し、プレイヤーに渡す

# 実演

- 実演

# 目標

- XSLT・CDuce の紹介論文を読む
- ( 余裕があれば ) 対応するプレイリストの種類を増やす